

近畿の未来を見つめて、新しい地域づくりを考える

News 近畿圏広域地方計画

ニュース 2008.3 vol.7



国土交通省 近畿地方整備局 近畿圏広域地方計画推進室
TEL. 06-6942-1141 (代)

近畿圏が実現を目指す7本柱「近畿圏の目指す姿」をシリーズでご紹介しています。今回は、目指す姿の5つ目「都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域」と目指す姿の6つ目「人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域」についてご説明します。

近畿圏の目指す姿

- ①歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域
- ②首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核
- ③アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点
- ④人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
- ⑤都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域
- ⑥人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
- ⑦暮らし・産業を支える災害に強い安全・安心圏域

目指す姿 ⑤ 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域

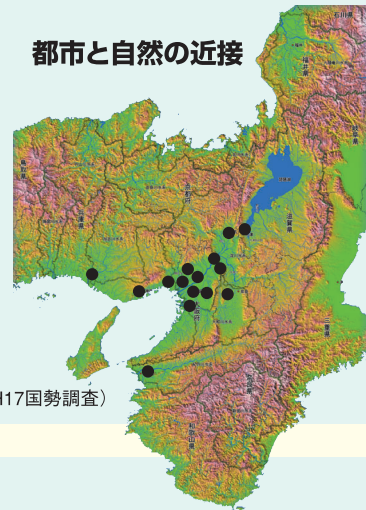
近畿圏は、海と琵琶湖に挟まれた陸地に平野、盆地、山地が細かく連なり、都市や農山漁村と自然豊かな地域があいまって形成されています。このため、大都市部の身近に自然があるとともに、日本海側から紀伊半島まで風光明媚な自然を目にすることができます。このような近畿独自の地形を活かし、自然と共生するライフスタイルなど多様な選択ができるよう、生活圏域や交流圏域の拡大を目指します。

都市と自然の魅力が共存する地理的な特性

● 都市と自然が近接した独自の地形

近畿圏は都市と自然が近接する独自の地形を呈しています。これは、都市的魅力と自然的魅力の双方を同時に享受できる恵まれた条件です。大都市部では、国際ビジネス機能や高度な生産消費機能、都心居住機能などを有し、地方部では豊かな地域資源、観光資源を有し、それぞれ個性的な都市、農山漁村が適度に分散しています。

都市と自然の近接



※●は人口30万人以上の市を示す (H17国勢調査)

独自の地形・特色を活かした地域社会の構築

● ビジネス機能など中核的役割をもつ大都市

大都市部では、それぞれの都市が持つ個性を活かしながら、国際ビジネス拠点やにぎわい空間を形成し、近畿圏や周辺地域をリードする圏域を目指します。



大阪市中心部の御堂筋

● 地方都市における地域の拠点としての機能強化

地方部では都市機能の集積、コンパクトシティを推進し、中心的な都市が核となり周辺の地域と連携することで、持続的に発展する広域的な生活圏の形成を目指します。

● 多面的機能をもつ農山漁村

農山漁村は農林水産業による食料の安定供給の役割など多面的な機能を有しています。こうした機能を十分に発揮できるような整備と保全を図ることが、持続可能な地域社会の形成に繋がります。



かやぶきの里

目指す姿 ⑥ 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域

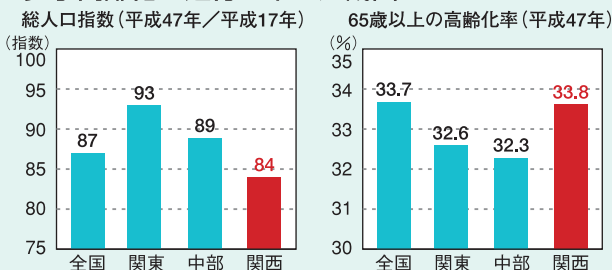
少子高齢化の進行が早い近畿圏全域では、医療や福祉等の基本的な生活サービス機能を確保するための取り組みが望ましく、そのための体制整備が必要と考えられます。また、地域の中での連携を強化し、多様な主体が協働するとともに、ユニバーサルデザインに基づいた社会空間の形成により、多様な人々が自律して快適かつ豊かに暮らせる圏域を目指します。

医療・福祉等基本的な生活サービスが享受できる体制整備

● 三大都市圏の中でも人口減少・少子高齢化が早期に進行

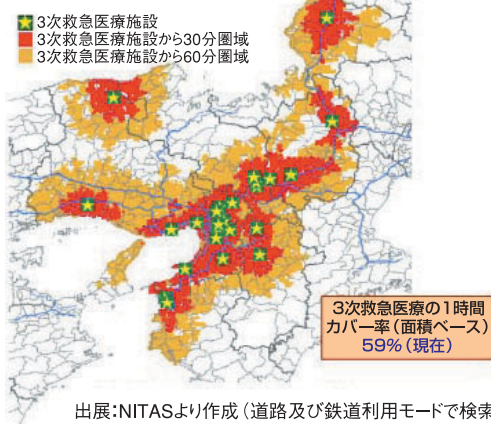
近畿圏は、三大都市圏の中でも人口減少と高齢化が早期に進行し、そのスピードは圏域内の各地域により差があります。このため、各地域が広域的な連携を図ることにより、近畿圏全域が医療・福祉等の基本的なサービス機能を享受できる圏域を目指します。

少子高齢化の進行が早い近畿圏



総人口指数は平成17(2005)年を100として、平成47年を算出
出典:国立社会保障・人口問題研究所資料より作成

3次救急医療施設からの時間圏域図 <現況道路ネット>



ユニバーサルデザインの社会空間の形成

● ユビキタスネットワーク環境の構築に向けて

近畿圏では、集合住宅などの老朽化が見られ、バリアフリー化も未整備の箇所が多くあります。多様な人々が自由に社会参画し、いきいきと暮らせるための考え方の一つ、それがユニバーサルデザインです。ユビキタスネットワーク環境の構築に向けて、移動空間・建築物内のバリアフリー化などが近年、積極的に推進されています。



各地で自律支援プロジェクト社会実験を実施

地域コミュニティの再生

● 多様な主体が地域全体で連携

子育て等の面であらためて注目されているのが、地域コミュニティの再生です。多様な主体が連携・協働し、地域全体で社会を構築する圏域を目指します。



近畿が変わります Revive KINKI

近畿圏広域計画検討会議は、以下の機関で構成されています。

<府 県> 福井県 岐阜県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 徳島県

<指定都市> 京都市 大阪市 堺市 神戸市

<市町村> 近畿市長会 近畿ブロック府県町村会

<経済団体等> (社)関西経済連合会 大阪商工会議所 (社)関西経済同友会 関西経営者協会 京都商工会議所 神戸商工会議所 堺商工会議所 関西広域機構

<国の地方支分部局> 警察庁近畿管区警察局 総務省近畿総合通信局 財務省近畿財務局 厚生労働省近畿厚生局 農林水産省近畿農政局 林野庁近畿中国森林管理局 経済産業省近畿経済産業局 国土交通省近畿地方整備局 国土交通省近畿運輸局 国土交通省神戸運輸監視部 国土交通省大阪航空局 気象庁大阪管区気象台 海上保安庁第五管区海上保安本部 海上保安庁第八管区海上保安本部 環境省近畿地方環境事務所

● ホームページでさらに詳しい情報を提供しています。

国土形成計画 近畿圏広域地方計画
<http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/>

アクセスは、検索サイトから

近畿圏広域地方計画

検索